

奈良地方気象台長からのメッセージ



奈良地方気象台のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

奈良地方気象台長の山下 寛（やました ひろし）です。奈良は30年ぶり、二度目の勤務となります。奈良は風光明媚で歴史的建造物が残る魅力的な観光地ですが、特別警報創設の契機となった平成23年の台風12号による紀伊半島豪雨があったように災害と無縁ではありません。

奈良地方気象台は、長い間、奈良市民の皆様から「半田開町の気象台」として親しまれてきましたが、平成29年3月、奈良市の歴史的景観形成重点地区の観光地である「ならまち」に移転しました。これからは「ならまちの気象台」として、新しくなった庁舎で職員一丸となり県民の皆様から頼りにされる気象台を目指し、防災気象情報を発信していきますのでどうぞよろしくお願ひします。

奈良地方気象台長 山下 寛

プロフィール

氏名 山下 寛（やました ひろし）
生年月日 昭和33年11月22日生まれ
出身地 滋賀県彦根市

主な経歴

昭和57年 気象庁入庁（伊吹山測候所採用）
平成17年 大阪管区気象台 予報官
平成20年 気象庁予報部予報課 予報官
平成23年 高松地方気象台 観測予報課長
平成25年 福岡管区気象台 予報課長
平成27年 大阪管区気象台 予報課長
平成28年 名古屋地方気象台 次長
平成29年4月～ 奈良地方気象台長

※気象庁予報部で全国気象台の予報警報対応の陣頭指揮役を務めた後、各地の予報課長を歴任後現職。

趣味・特技 ウルトラマラソン（100km：12回完走）・神社仏閣巡り・ギター等

気象予報士（登録番号：第558号）一般社団法人日本気象予報士会会員